

取扱説明書

このたびは 弊社製品をお買い上げいただき、ありがとうございます。
 ご使用前にこの取扱説明書をよくお読みのうえ正しくご使用ください。
 お読みになった後は、大切に保管していただき、その都度ご参照ください。

- 本製品は、弊社製ドライブレコーダーのオプション品です。
- 駐車時の録画をする場合に使用します。
- ご注意：NX-DR-M22とNX-DR303 は設定と動作が異なります。
- 車両のシガーソケットから電源を供給できない場合にも直結配線ケーブルとして使用することができます。
- 本製品の取り付けは、専門的な知識を必要とします。お買い求めになった販売店などでの取り付けをお勧めします。

セット内容 ・本体ケーブル(ケーブル長：約4m)×1 ・エレクトロタップ×2 ・取扱説明書(本紙)	主な仕様 ・定格入力電圧：12V/24V ・定格出力：DC5V-3A ・出力遮断入力電圧 (DC5V出力を停止するバッテリー電圧) 12V車：11.8V±0.1V 24V車：23.7V±0.1V
---	--

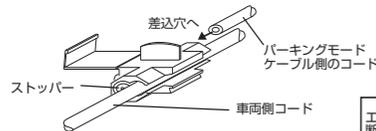
設置・接続の前に

- 配線・取り付け作業中は、必ずバッテリーのマイナス端子を外してください。ただし、バックアップが必要な機器が取り付けられている場合はバッテリーのマイナス端子を外さないでください。この場合は専門店などへご相談ください。
- 配線・取り付け / 取り外しは専門技術者に依頼してください。取り付けと配線は専門的な技術と経験が必要です。安全のため、お買い上げの販売店にご依頼ください。
- 正式に取り付ける前に仮止め、仮設置をし基本動作や配線が正常にできることを確認してください。また、車の電装品が正常に動作することも確認してください。

1. エレクトロタップを使った接続方法 (共通)

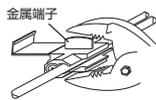
・GND(黒線)以外は付属のエレクトロタップを使って接続してください。

1. 車両側コードをエレクトロタップ側面よりはめ込み、パーキングモードケーブル側のコードを差し込み穴からストッパーまで挿入します。



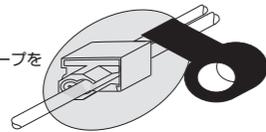
エレクトロタップの対応線材は、断面積0.2~0.8mm² (AWG#18~#24)です。

2. プライヤー等で金属端子を完全に押し込み、接続後にカバーを倒しロックします。



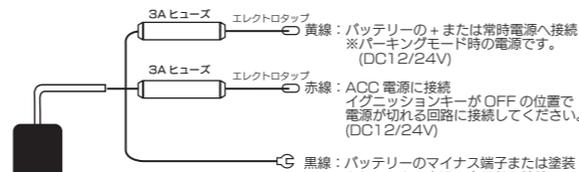
3. 最後に市販の絶縁テープを巻いて接続部を保護します。

グレーの部分全体にテープを巻いてください



2. 接続図 (共通)

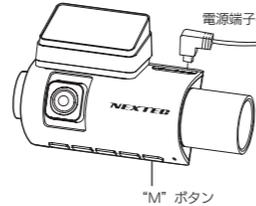
- パーキングモードケーブルのプラグは本体の電源端子に接続してください。
- 接続する場合は、市販の配線キットの使用をお勧めします。



ご注意：直結配線ケーブルとしてのみ使用する場合は、必ず、黄線と赤線をACC電源に接続してください。

(NX-DR-M22 の場合)

ご注意：電源プラグを抜き差しする場合は必ずイグニッションキーをOFF (ACC:OFF) にしてください。



(NX-DR303 の場合)

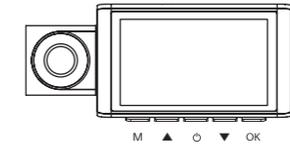
ご注意：電源プラグを抜き差しする場合は必ずイグニッションキーをOFF (ACC:OFF) にしてください。また、プラグを差し込む時、「M」ボタンを押さないでください。

3. 設定手順 (NX-DR303 の場合)

NX-DR303 のパーキングモードの設定です。本体で設定します。本ケーブルを接続して電源を入れると、設定メニュー内に「駐車監視時間」が追加されます。
 ※設定方法はドライブレコーダーの取扱説明書の各種設定 / 機能設定を参照してください。

1. ACC を OFF の状態で、電源プラグを本体に接続すると電源が入ります (この状態では設定メニュー内に「駐車監視時間」は追加されていません)

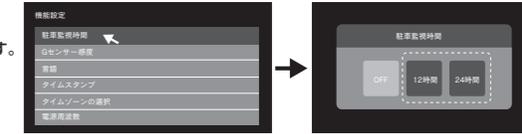
2. 本体の「**⏻**」ボタンを3秒以上長押しで一度、電源をOFFにする



3. エンジンをかける (ACC を ON)

4. 駐車監視時間の設定

機能設定メニューから、「駐車監視時間」を選択し、駐車監視時間を「12時間」または「24時間」に設定します。駐車監視時間を設定するとパーキングモード時に設定時間が経過するまで、1フレーム / 秒で録画されます。
 ※必ず設定してください。駐車監視時間を設定しないとパーキングモードは機能しません。
 ※バッテリー電圧が11.8V(23.7V)まで低下すると設定時間内であっても自動的に電源がOFFになります。
 ※記録時間の目安はドライブレコーダーの取扱説明書を参照してください。



ご注意

※駐車時のバッテリー電圧が11.8V(23.7V)以下の場合、パーキングモードは動作しません。電源がOFFとなる場合は、使用できません。バッテリーが劣化している可能性があります。バッテリーチェックを行ってください。
 ※本ケーブルからシガープラグ付電源コードに変更する場合は、変更する前に「駐車監視時間」の設定をOFFにしてください。

4. パーキングモードの動作 1 (NX-DR303 の場合)

1. エンジン停止する(ACCをOFF)

「タイムラプス録画モードに入ります」と液晶画面に表示され、約10秒後、画面が消えて駐車録画を開始します。

タイムラプス録画モードに入ります

※パーキングモード中の録画ファイルは常時録画フォルダへ保存されます。領域がいっぱいになると、古いファイルを削除して録画を繰り返しています。
 ※1分の録画ファイルは約27.5分間の記録となります。

2. パーキングモードの終了 エンジンをかける(ACCをON)

ACCをONにすると液晶画面が表示され、常時録画を開始します。

5. パーキングモードの動作 2 (NX-DR303 の場合)

駐車録画の再生

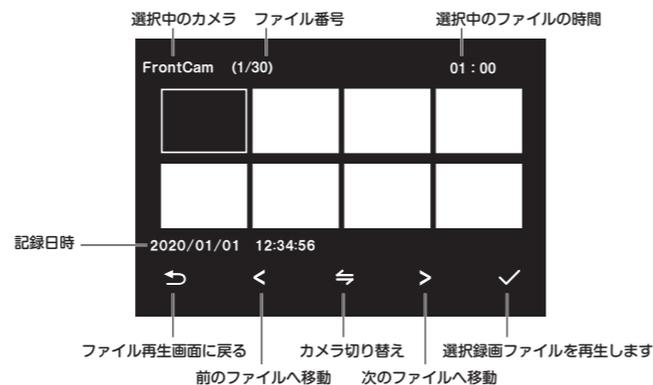
1. 画面「**⊙**」位置の本体下部「**▲**」ボタンを押し、録画を停止する

2. メニュー画面で「ファイル再生」を選択し、本体下部「OK」ボタンを押して、ファイル再生画面にする



3. 「**▲**」「**▼**」ボタンで「常時録画」を選択し、「OK」ボタンを押す

ファイル選択画面になります。

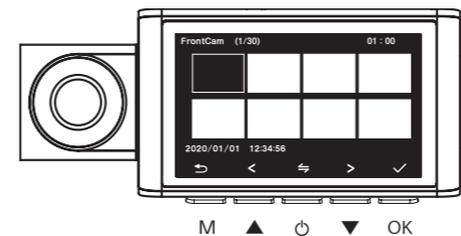


4. 再生するファイルを選択する

(1) 「**▲**」「**▼**」ボタンでファイルを選択する

(2) カメラを選択する

「**⏻**」ボタンを押す度にFrontCam(前方カメラ)→RearCam(後方カメラ)→MidCam(車内カメラ)に切り替わります。

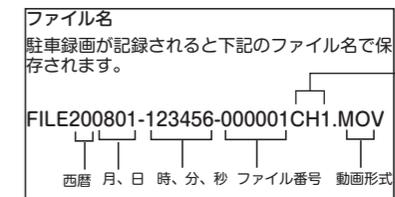
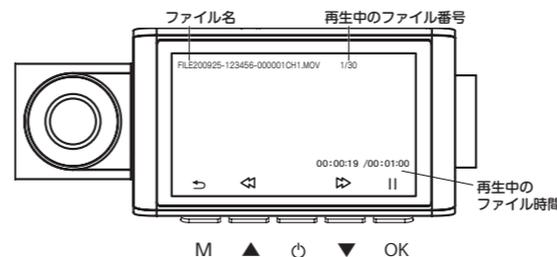


5. 「OK」ボタンを押して再生を開始する

録画の再生を開始します。位置の本体下部「OK」ボタンを押すと一時停止します。再度「OK」ボタンを押すとファイル再生が再開されます。

「**▼**」ボタンを押すことに、2倍⇒4倍⇒8倍⇒2倍の速度で早送りします。

「**▲**」ボタンを押すことに、2倍⇒4倍⇒8倍⇒2倍の速度で早戻りします。



CH1: 前方カメラ
 CH2: 車内カメラ
 CH3: 後方カメラ

※通常モードの常時録画ファイルとパーキングモード時の駐車録画ファイルは常時録画フォルダ内に保存されます。ファイル名の日時により駐車録画ファイルを選択してください。

6. 再生の終了

「M」ボタンを押すとファイル選択画面に戻ります。さらに3回「M」ボタンを押すと録画モードに戻り録画を開始します。自動録画がONの場合は無操作が約30秒続くと録画を開始します。

ご注意

※SDカードを取り外す場合、必ず本体の「**⏻**」ボタンを長押ししてから取り外してください。

専用ビューアー画面で見える場合はNX-DR303の取扱説明書の「専用ビューアー画面で見える」を参照してください。

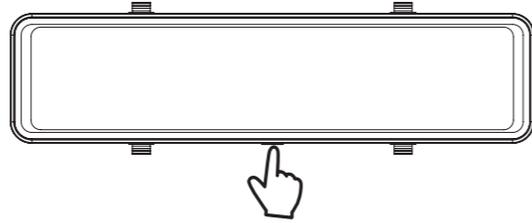
裏面につづく (NX-DR-M22 の設定と動作)

3. 設定手順 (NX-DR-M22 の場合)

NX-DR-M22 のパーキングモードの設定です。本体で設定します。本ケーブルを接続して電源を入ると、設定メニュー内に「駐車監視時間」と「駐車監視タイムラプス」が追加されます。※設定方法はドライブレコーダーの取扱説明書の各種設定を参照してください。

1. ACC を OFF の状態で、電源プラグを本体に接続すると電源が入ります
(この状態では設定メニュー内に「駐車監視時間」「駐車監視タイムラプス」は追加されていません)

2. 本体の電源ボタンを 3 秒以上長押しして一度、電源を OFF にする

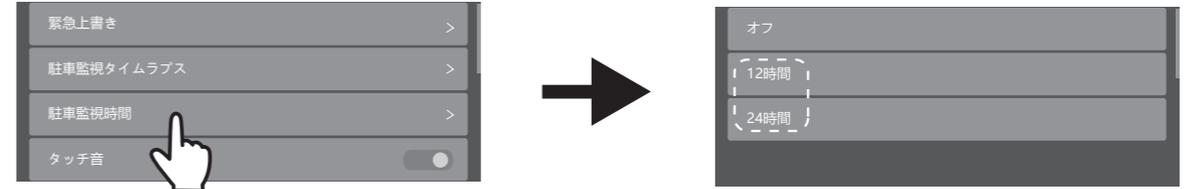


3. エンジンをかける (ACC を ON)

ご注意
 ※駐車時のバッテリー電圧が11.8V(23.7V)以下の場合、パーキングモードは動作しません。電源がOFFとなる場合は、使用できません。バッテリーが劣化している可能性があります。バッテリーチェックを行ってください。
 ※本ケーブルからシガープラグ付電源コードに変更する場合は、変更する前に「駐車監視時間」の設定をオフにしてください。

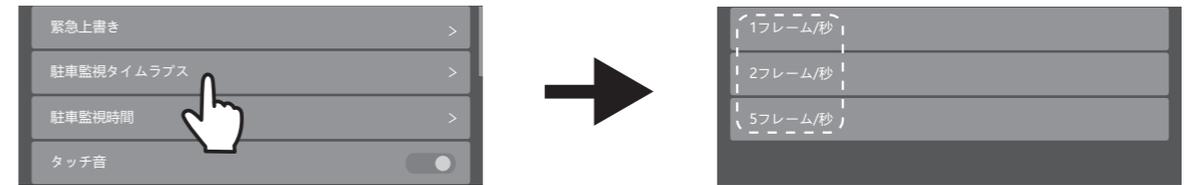
4. 駐車監視時間の設定

はじめに設定メニューから、「駐車監視時間」を選択し、駐車監視時間を「12 時間」または「24 時間」に設定します。
 ※必ず最初に設定してください。駐車監視時間を設定しないとパーキングモードは機能しません。
 ※バッテリー電圧が 11.8V(23.7V) まで低下すると設定時間内であっても自動的に電源が OFF になります。



5. 駐車監視タイムラプスの設定

設定メニューから、「駐車監視タイムラプス」を選択し、1秒間に撮影するフレーム数を設定します。設定値：1フレーム/秒(初期値)、2フレーム/秒、5フレーム/秒
 ※フレーム数が多いほど記録時間は短くなります。記録時間の目安はドライブレコーダーの取扱説明書を参照してください。



4. パーキングモードの動作 (NX-DR-M22 の場合)

1. エンジン停止する(ACCをOFF)

「まもなくタイムラプスモードに入ります。」と液晶画面に表示され、約10秒後、画面が消えて駐車録画を開始します。

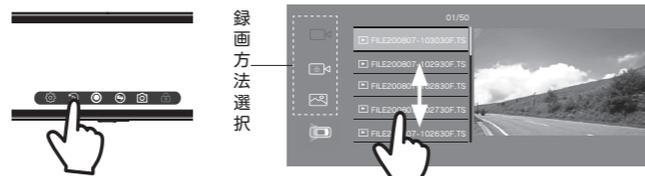
まもなくタイムラプスモードに入ります。

※パーキングモード中の録画ファイルは常時録画フォルダへ保存されます。領域がいっぱいになると、古いファイルを削除して録画を繰り返していきます。
 ※駐車監視タイムラプス設定が1フレーム/秒の場合、1分の録画ファイルは約27.5分、2フレーム/秒の場合、1分の録画ファイルは約14分、5フレーム/秒の場合、1分の録画ファイルは約5.5分間の記録となります。

駐車録画の再生

1. 録画中は、“⏏” ボタンをタッチして録画を停止する

2. メニュー画面で “▶” ボタンをタッチして再生モード画面にする



ファイル画面上を上下にスライドさせて、ファイルを選択しタッチ

3. 録画方法を選択する

(1)常時録画を選択し、ボタンをタッチする。

- 常時録画
- イベント録画
- 静止画

(2)常時録画を選択すると、その録画ファイルが表示されます。

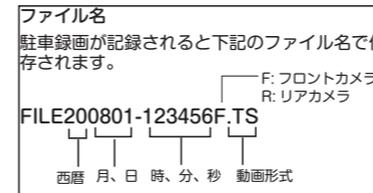
(3)フロントカメラ / リアカメラの切り替えボタンでカメラを選択します。

(4)ファイル画面上をスライドして、再生したいファイルを選択します。



4. ファイル名をタッチすると再生を開始する

※録画の再生を開始します。再生を一時停止するときは、“||” ボタンをタッチしてください。(||マークが▶に変わります) 一時停止状態で再度 “▶” ボタンをタッチすると再び再生を始めます。



※通常モードの常時録画ファイルとパーキングモード時の駐車録画ファイルは常時録画フォルダ内に保存されます。ファイル名の日時により駐車録画ファイルを選択してください。

再生中画面



“🔒” ボタンをタッチすると、再生中のファイルを保護します。保護されたファイルは鍵マークが黄色に変わります。保護されたファイルでタッチすると、保護を解除します。

“🗑️” ボタンをタッチすると、再生中のファイルを削除します。但し、保護されたファイルは削除できません。

“⏮️” ボタンをタッチすると、1つ後のファイルを再生します。

“⏭️” ボタンをタッチすると、1つ前のファイルを再生します。

“⏪️” ボタンをタッチすると、再生モード画面に戻ります。

5. 再生の終了

※再生モード画面で設定画面左上の “<” をタッチすると録画モードに戻り録画を開始します。オート録画がオンの場合は無操作が約 30 秒続くと録画を開始します。

ご注意

※SDカードを取り外す場合、必ず本体の電源ボタンを長押ししてから取り外してください。

専用ビューアー画面で見る場合は NX-DR-M22 の取扱説明書の “専用ビューアー画面で見る” を参照してください。